

おもしろそう…

先日、乳児さん園庭にある古い屋外シャワーがこわれてしまいました。慣れないDIYでなおそうと、ホームセンターで部品を購入。新品のシャワーヘッドを小脇にかかえ、いざ！朝10時すぎ。ちょうどゆりの1歳児さんたちが砂場や遊具で思い思いに落ち着いて遊んでいる。「なるべくお邪魔しないように…」抜き足でそうっと園庭に入り、道具をだし、静かに作業入り。

しばらくして、何となく誰かがこちらをのぞきこんでいる。「ごめんね。水がかっちゃうから少し離れててね」不得手な作業に余裕のない私は顔も向けずつれない返事。別の子が近づいてくるが同じ対応。やがて3人目、そして4人目…。作業もひと段落したので、ようやく腰を上げ後ろを振り返ったらビックリ。私の背中に1歳さんたちが7～8人ひしめき押し寄せてきているではありませんか。「えっ、なんで？」

大人にとっては、ひとつも面白くないただの修理作業。でも、1歳の子の印象はまったく違う。「いつも使っているシャワー、汗かいてバラバラにしている人がいる。なんだかおもしろそうだぞ…。そう思ったのでしょ。

「おもしろいものを与えればよい」。大人はそう考えます。でも、子どもは大人が考える「おもしろいもの」ではなく、「おもしろそうなもの」が好き。「なんだろうこれ？ なんだかおもしろそうだぞ…。その思いが子どもを動かし、心を動かし、成長させていく。だから保育園はいつも真剣勝負。だって、何を「おもしろそう…」と感じるか答えは子どもだけが知っているのですから。

(園長 つだ かずお)

<だいで教会より>

8月7日(日)あさ10:30より平和を願う合同礼拝があります。子どもとおとな一緒に聖書のおはなしを聞き、讚美歌をうたい礼拝をささげます。その後、園庭で夏のミニミニキャンプとおいしい夏のお食事会も。楽しみましょう！親子一緒にどうぞご参加ください。

私たちが子どもたちと共に生活する中で大切にしている事は、どの子ども幸せに過ごすことです。その中で、毎年ひとつテーマを決めて保護者の方にお伝えしています。

昨年は、“ことば”をテーマに、メディアが子どもたちに及ぼす悪影響と子どもたちの言葉の成長とつばやきをまとめました。今年度は、メインテーマを“生活”に、サブテーマを“よく寝て”“よく食べ”“よく遊ぶ”としました。園では、子どもたちが生活の見通しをもって安心して過ごせるように、日課を大切にしています。その中で、子どもの睡眠、食事、遊びの重要性をお伝えしていきたいと思います。この機会にお家での生活リズムもふり返っていただくと幸いです。